資料 8-1

次期「大津市生涯学習推進計画」の基本目標・基本方針（案）

（1）生涯学習を取り巻く動向、現状と課題等

近年の社会の状況や課題　社会情勢

・「人生100年時代」が到来。人生の充実には生涯学習が重要。
　➡ 市民がいつでも、どこでも、楽しく学ぶことができるよう多様な機会や場の提供が必要
・人々のライフスタイルの多様化やグローバル化、AI・DXの急速な進展等、社会変化に対応する知識の更新が不可欠。
・デジタル技術の発展に対して、不得手な人の情報取得や、インターネットからの膨大な情報を上手く活用する能力についての支援が必要
　➡ 時代の変化に対応した学びの支援が重要
・超高齢化と人口減少が進み、つながりが希薄化。地域コミュニティの維持・活性化が課題
　➡ 住民自らが「社会の担い手」として主体的に関わり、地域や社会で学習成果を生かすなど、学びを活動に広げていく
・個人が心身ともに健康で、自分らしく生きる「ウェルビーイング」の実現に必要なスキルの育成が求められている。
　➡ ニーズに応じた情報集約や学びを支えるしくみづくりが必要
　➡ 「個人の学びの充実」が人とのつながりや地域や社会への貢献と広がることで「地域全体のウェルビーイング」が充実

第4期教育振興基本計画（令和 5～9 年度）　国

・2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成
・日本社会に根差したウェルビーイングの向上

第 12 期中央教育審議会 生涯学習分科会での議論（令和 6 年 6 月）　国

・デジタル化による誰一人取り残されない社会、社会的包摂への対応、社会教育人材の育成、リカレント教育、障害者の生涯学習、外国人の日本語学習

滋賀の教育大綱/第4期滋賀県教育振興基本計画（令和 6～10 年度）　県

・基本目標:未来を拓く心豊かでたくましい人づくり

（2）本市及び現計画の現状と課題

大津市の現状と生涯学習を取り巻く課題等　市

・人口減少・少子高齢化の進行
・世帯構成の変化（単独世帯の増加）と自治会加入率の低下
・地域づくりの担い手の高齢化や後継者不足

「生涯学習に関する市民アンケート調査」結果について　市民意識

・生涯学習を行った：前回45.6%→53.6%
・今後生涯学習をしたい：前回81.9%→84.5%
・学びを通して付き合いが広がった：前回55.3%→45.4%
・学びの成果を生かしている：前回60.0%→53.2%
・「学習の実感」による意識高揚から行動（活動・参画）へスムーズに移行するための支援が必要
・「公民館など市の施設での学習サービスの充実」、「インターネットを利用した幅広い学習環境の整備」、「生涯学習に関する情報の効果的な周知」などが市に求められている

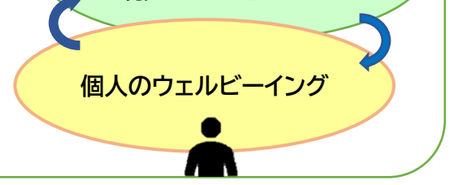
現計画に基づく事業実施結果と課題　現計画評価

・3つの柱に基づき全104事業を実施
・数値指標：「達成」以上　68.3%、事業評価：「実施」「ほぼ実施」93.3%

ウェルビーイングとは

個人が身体的・精神的・社会的に満たされ、自分らしく生きられる幸福な状態を指します。

個人のウェルビーイングとともに、地域全体のウェルビーイングが満たされ循環していくことが望ましい状態です。



（3）計画策定に大切にしたい観点

「人生 100 年時代」の充実 ／ 社会的包摂 ／ 急激な社会変化に対応できる力 ／ デジタル技術の活用 ／ 未来に向け行動できる人材の育成 ／ つながりや地域コミュニティの活性化 ／ ウェルビーイング

その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現

（4）大津市生涯学習推進計画の目標・基本方針案（令和 9 年度～13 年度）

■ 最上位計画：大津市総合計画第3期実行計画（令和 7 年度～令和 10 年度）
■ 上位計画：第4期大津市教育振興基本計画及び大津市教育大綱（令和 7 年度～11 年度）

●目標

【現計画】
大津を愛し、いきいきと学び活動する“大津人”が育つ社会の実現

【次期計画 目標】
誰もが自分らしく学び活動する、
↑社会的包摂
幸せで心豊かに暮らせるまち大津
↑ウェルビーイング、「人生 100 年時代」の充実
の実現

●基本方針

【現計画】(1)学ぶ
生涯にわたって学び、地域への誇りや愛着を育む

【現計画】(2)つながる
一人からみんなへ、活動の輪を広げる

【現計画】(3)創る
学びの成果を生かし、まちの中で豊かに生きる

現計画の(2)(3)を統合

まなぶ

1　生涯にわたって学びを楽しむ

施策1　市民ニーズに応じた多様な学びの提供
施策2　社会で生きる力を育む学びの提供

ひろがる

2　自らの学びからみんなの学びへ

施策1　学習成果の活用の場づくりの推進
施策2　学びを通じたつながりづくりの推進
施策3　社会の担い手や学習を支援する人材の育成

つづける

3　学び続けられるしくみづくり

施策1　社会教育事業の推進
施策2　学びを支える体制の整備
施策3　多様な手段による学習情報の発信